

Exchange Program

招聘者： David Baratoux

Observatoire Midi-Pyrenees (OMP)

Laboratoire Dynamique Terrestre et Planetaire

14, Avenue Edouard Belin

31 000 Toulouse

訪問先：神戸大

期間：2008年11月17日-24日

こちら側担当者：中村昭子

目的：CPSを場とする David Baratoux 氏および OMP との国際連携推進

内容：

1. 滞在中の議論に基づき、Exchange の研究課題として以下の2つがあがった。
 - ・小天体および火星表面の光散乱・熱放射特性の研究
 - ・探査機データを用いての火星や月の表面下を調べるための衝突放出物の研究また、CPSによる院生の教育プログラムへの参加や、大学院生の派遣・招聘についてフランス側の基金取得の可能性も含めて検討を行っている。

2. Baratoux 氏は以下の研究交流を行った。
 - 2-1. CPS滞在中の K. Holsapple 氏および P. Michel 氏と衝突クレーター形成・衝撃波、および小天体の衝突熱進化に関して議論した。
 - 2-2. はしもとじょーじ氏らと惑星表面および大気の進化に関する議論を行い、火星探査機 Mars Express の成果について話合った。
 - 2-3. 北里宏平氏および中村と、小惑星表面レゴリスの光散乱・熱放射のモデリングについて意見交換を行った。